

2022年12月12日

報道関係者各位

甲南大学

探究・研究を題材とした高大接続イベント 「リサーチフェスタ 2022—研究課題を探す、話す、磨く—」 開催のお知らせ

甲南大学では、探究活動・研究活動を題材とし、高校教育と大学教育とを接続する独自の取組みとして、「リサーチフェスタ 2022—研究課題を探す、話す、磨く—」を本年度も下記のとおり実施します。

顕在化する社会課題に対してその本質を見抜き、解決策を提案し、実行する力が社会で益々必要となっており、高校において「探究」の時間が設けられました。また、大学でも古くからその力を養うべく、探究、研究活動が行われています。リサーチフェスタは、そのような活動に取り組む高校生と大学生、大学院生とが自分たちの取り組んできた活動について様々な視点から議論し、その広がりについて知り、学べる、甲南大学独自のイベントです。また、単に発表するだけの発表会ではなく、参加者がワークを通じて他者の発表から気づきを得て、自分たちの今後の「研究」や「活動」にフィードバックできる工夫が取り入れられていることも特徴となっています。甲南大学では、このリサーチフェスタ を2017年より開催しており、年々発表者、参加者が増えています。

今年度は高校生が **1,164名**、大学生・大学院生が **219名**集まり、**約400件**の発表がされる中で大学教員や高校教員も参加して様々な交流が生まれる場となる予定です。（参加者人数は予定）

記

- 日時 : 2022年12月18日(日) 10:00~16:20 (実施時間は予定)
※当日のスケジュールは裏面をご参照ください。
- 開催方法 : ZOOMによるオンライン形式
- 参加者数(予定) :
高校生 1,164名、高校教員 127名、大学生・大学院生・大学教員等 258名
- 当該イベントの特長
 - ①高校や大学の一般的な発表会と異なり、文系・理系を問わない自由なテーマで発表を行います。
 - ②オンライン開催のため、兵庫県のみならず、他都道府県の発表者、聴講者も参加します。
 - ③他者の発表から気づきをまとめるワークや他者の発表を比較する審査に関するワークに取り組むことで、他分野の調査・研究の方法や発表のノウハウ（発表資料の作り方や話し方、質疑応答など）を学ぶことができます。
 - ④同学年だけの議論にとどまらず、年齢や専門の垣根を超えた、大学生・大学院生、そして高校生が一堂に会し、発表やワークが行われます。
 - ⑤完成された発表だけでなく、現在進行中の発表も歓迎しています。そのため、発表者は抱えている課題を聴衆や専門家と議論して、探究活動の進展につなげることができます。
 - ⑥高校の先生にとっても学びの場となっており、幅広い分野の探究課題について、テーマ設定から解析、まとめ方まで、高校の教育現場にフィードバックでき、「探究活動」の生徒指導に役立つヒントがたくさん見つかります。

その他、当該イベントの詳細はホームページをご参照ください。(<https://ch.konan-u.ac.jp/festa/index.html>)

「リサーチフェスタ 2022—研究課題を探す、話す、磨く—」当日のスケジュール（予定）

時間	プログラム内容	概要
9:30~10:00	ログイン開始	
10:00~10:30	開会式	
10:35~10:55	前発表 A	5グループに分けてポスター発表を行います。 聴講者は発表を聴いて気づいた点を「気づきノート」にまとめます。
11:00~11:20	前発表 B	
11:25~11:45	前発表 C	
11:50~12:10	前発表 D	
12:10~13:10	休憩	
13:10~13:30	ワーク	前発表でのワークについて解説をします。
13:30~14:00	本発表 A	5グループに分けてポスター発表を行います。
14:05~14:35	本発表 B	
14:40~15:10	本発表 C	
15:15~15:45	本発表 D	
15:45~15:55	ワーク	本発表でのワークについて解説をします。
16:00~16:20	閉会式	

※参加者数の増減等により一部内容を変更する場合があります。

《本プレスリリースに関するお問い合わせ先》

甲南大学アドミッションセンター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

電話：078-435-2319 FAX：078-431-2908 Email：ao@adm.konan-u.ac.jp

本プレスリリース配信先：兵庫県教育委員会記者クラブ、神戸市政記者クラブ